

大町病院だより

第18号

2009年
(平成21年)

6月15日

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415

ボランティア 『歌とお話しの仲間』



目 次

- 1 ……ボランティア
[歌とお話しの仲間]
- 2 ……新任医師紹介
内科 新津 義文医師
- 3 ……新入職員紹介
大町病院あり方検討会委員募集
- 4 ……病院からのお知らせ
- 5 ……健診センターからのお知らせ
- 6 ……登録医の紹介 永井眼科医院
- 7 ……緩和ケア通信No. 3
- 8 ……診療表

大町病院では、ボランティアの皆さんが入院中の患者様やご家族、外来の患者様に資料中のひと時の安らぎを感じてもらえるよう毎月第3木曜日に病棟ラウンジにおいて、季節の歌や童謡、昔懐かしい歌と愉快なお話で患者の皆さんの心を癒してくれる「歌とお話しの仲間」を開催していただいています。

《病院理念》

私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

《基本方針》

- 1 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 2 十分な説明を行ない、納得の得られる医療を提供します。
- 3 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 4 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 5 健全で自立できる病院経営に努めます。

新任医師紹介

内科 医療安全部長
新津 義文 医師



腎臓病、血液疾患、感染症、アレルギー…

内科の各分野の医療を充実していきたい。

大町市民、北安曇郡民、そして長野県の皆さん、こんにちは「魂知和」

このほど09年5月1日から、市立大町総合病院の内科に勤務することになりました。

私はここ大町市に生まれ、県立大町高等学校を卒業した後、都内の大学に進学して、長らく首都圏の病院に勤務しておりましたが、

現在の市立大町総合病院の厳しい

状況を聞きつけ、数十年ぶりに大町市に帰ってきました。

私は内科専門医として内科全般

をみておりますが、その中でも特に得意な分野は、「腎臓病（透析や各種血液浄化療法を含む）」、「血液疾患」、「肝臓病」、「感染症」、「膠原病・アレルギー疾患」、「内分泌・代謝疾患」などです。

腎・透析関係では、各種腎臓病の診断・治療の他に、内シャント造設

術などのバスキュラーアクセス造設術は毎年100例以上自分で行っていましたし、腎生検も年間15〜20例近く行っていました。また、私はもともと血液学を主に

行っている内科学講座の出身であつたので、貧血や血小板減少症、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの各種血液疾患の診断・治療も行っていました。さらに、感染症の専門医として肝炎のインターフェロン療法をはじめ、肝炎など

いろいろな感染症の治療なども担当していましたし、以前の病院では新型インフルエンザ対策のガイドラインの策定にも関与して

おりました。その他に、膠原病などの自己免疫疾患や各種アレルギー疾患の診断・治療も行っていました。

以上のように、今までこの大町病院にはなかった分野を担当すること、市立大町総合病院の内科の診療内容をさらに広げ充実した

ものにしたいと思っています。特に、今までこれらの分野を担当する医師がいなかったために、やむなく松本市や長野市などの遠方の病

院に受診していた患者さんで、当院での診療を望む患者さんがいた

ら遠慮なく来院していただきたいと思っております。当院の透析医療については定評があるのと

とですが、北安曇郡ではただ一人の「腎臓専門医」、「透析専門医」としてこの分野をいっそう高めるように努力するとともに、内科の各分野、特に腎臓病、血液疾患、感染症、アレルギーなどの医療を充実していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

新津 義文 医師

・所属学会

日本内科学会、日本腎臓学会、日本血液学会、日本臨床血液学会、日本感染症学会、日本循環器学会、日本透析医学会、日本環境感

染学会 等

・認定事項

日本内科学会内科専門医

日本腎臓学会腎臓専門医

日本透析医学会透析専門医

日本感染症学会感染制御医

新入職員紹介

看護部

- ①氏名
- ②職種
- ③所属



いもり みゆき
①飯森 美幸
②看護師
③5階西病棟



さとう さおり
①佐藤 沙織
②看護師
③5階東病棟



みやざわ かおる
①宮澤 薫
②保健師
③5階東病棟



にしざわ みちよ
①西澤 三千代
②保健師
③健診センター



くぼた まき
①久保田 真妃
②看護師
③4階東病棟



たけい めぐみ
①武井 めぐみ
②准看護師
③4階西病棟



ひらもと けんいち
①平本 研一
②准看護師
③5階西病棟



おおた てつや
①大鷲 哲也
②介護職員
③5階西病棟



おおた まお
①太田 真央
②看護助手
③4階西病棟

診療技術部

- ①氏名
- ②職種
- ③所属



はった まりこ
①服田 万里子
②薬剤師
③薬剤科



たけい やすのり
①武井 康訓
②薬剤師
③薬剤科



にしな みつえ
①仁科 光絵
②臨床検査技師
③臨床検査室



はっとり もりやす
①服部 守恭
②臨床検査技師
③臨床検査室



よしだ たまみ
①吉田 珠美
②臨床工学技士
③臨床工学会



まるやま みつほ
①丸山 明穂
②視能訓練士
③眼科



とうじょう あきほ
①東條 明穂
②栄養士
③栄養室

医療社会事業部

- ①氏名
- ②職種
- ③所属



わしざわ みか
①鷲澤 美佳
②社会福祉士
③地域医療福祉連携室

市立大町総合病院あり方検討委員会委員を募集

市立大町総合病院では、今後の病院運営について検討する
市立大町総合病院あり方検討委員会の委員を募集します。

- 募集人員 4人
- 任期 委嘱日～平成22年3月31日
- 応募資格 市内に住所を有する20歳以上の方
- 会議 年4回程度の会議に出席していただきます
- 申し込み 7月10日(金)までに応募の動機を任意の用紙に800字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、郵送または窓口直接提出してください。
- 応募先・問い合わせ 〒398-0002 大町市大町3130番地



市立大町総合病院庶務課庶務係 電話22-0415 内線2218

お知らせ

総合診療を

開始しました

「いくつかの気になる症状が続き心配なので、一度病院で診てもらおうと訪れても、何科を受診していいものかわからない」という方も大勢いるかと思います。

そこで、幅広い疾病について診察するのが総合診療です。

当院では、月曜日・金曜日(木曜日は除く)に総合診療を行っていて、午後も受付・診察しています。

月曜日は内科で、先生は長野県と信州大学の連携による「地域医療推進学講座」から派遣の中澤勇一医師(信州大学准教授)が診察いたします。

火・水・金曜日は外科2診の医師が診察いたします。受診する際は、受付カウンターにてご相談ください。

受付時間など、詳しくは診療表をご覧ください。

助産師外来を

開始しました

6月1日より西病棟6階にて助産師外来を始めました。

助産師外来とは、助産師が妊婦健診・保健指導を行い、皆様のマタニティライフを継続的にサポートさせていただく外来です。一般健診のほか、生活指導、乳房の手当て、妊娠生活のこと、育児支援などを中心に担当いたします。

完全予約制で、お一人30分から1時間と時間にゆとりがあります。

リラックスできる雰囲気の中で妊婦さんやご家族様の不安や心配事を私たち助産師と一緒に考えていきましょう。

詳しくは産婦人科外来にご相談ください。

脳神経外科の診療日が

週1日になります

これまで、毎週火・木曜日に開設していた脳神経外科の外来診療日が、7月からしばらくの間、木曜日のみとなります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

みなさんありがとうございます。



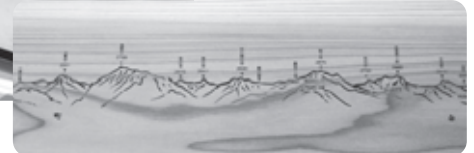
毎年健診(1泊ドック)を受けられています猪又穀さんからいただきました。

今年も3月に福寿草、4月にはあやめを持ってきてくださりました。

感謝しております。



▼テーブルには北アルプスの焼印



3月24日、「大町病院を良くしよう会」(発起人:小林敏博さん、塩原義夫さん、種山博茂さん)から当院に液晶テレビ1台、文庫本66冊、テーブル1台をご寄付いただきました。

発起人3人の皆さんでご相談いただき賛同者を募ったところ41名の皆さんのご協力をいただいたものです。

ご寄付いただいたテレビや文庫本は3階ラウンジに置かれ、入院中の患者様や健診センターを訪れる皆さんに大変喜ばれています。皆さんのお気持ちに添えるよう病院の貴重な財産として大切に使用させていただきます。

こんにちは！ 大町病院 ★ 健診センター です



特定健診とがん検診が

スタートしました

大町病院健診センターでは、従来の会社健診や一泊ドックに加え大町市の皆様の健康を守るため、昨年より、大町市がん検診と大町市国保特定健診を行なっています。

昨年は3335名の方が、がん検診を受けられ、悪性疾患の方も見つかりました。

また、国保特定健診には、個別健診に157名、集団健診に1342名が受診され、精密検査が必要な方には、医療機関への受診をしていただきました。さらに、メタボリックを予防・改善するために必要な保健指導の実施を行ない、うち108名の方が6か月継続する指導を受けられ、効果を出しています。

さて、今年度も5月より、特定健診と各種がん検診が始まっています。今年はさらに多くの方が受けられるように準備しています。

今まで健診を受けていない方も、うっかり申し込みを忘れた方も、まだ間に合います。

申し込みは、下記の要領でお願いします。

大町市国保特定健診・がん検診種類

個別特定健診（大町病院で実施）

集団特定健診（予定の各公民館等で実施）

大腸がん検診

前立腺がん検診

胃がん検診

乳がん検診

肺がんCT検診

子宮がん検診

肝炎ウイルス検診



大町病院で行なう健診のメリット

一、血液結果が出るのが早いので、その日にすぐ結果を聞いて帰れます。

二、結果を基に必要な生活指導が、その場で受けられます。また必要な方には、栄養・運動を含む保健指導が受けられます。

三、必要なパンフレットなどが揃っています。

四、国保特定健診＋がん検診Ⅱプレミア健診を行なっています。半日で健診が受けられます。（自己負担16000円）

五、大町市大腸がん検診を自己負担500円で行なっています。

六、胃がん検診を多く受けていただけます。昨年よりも200名ほど胃力メラ粹を増やしました。

申し込み・実施方法

一、健診の申し込みは、市役所国保年金係22・0420へ、電話して下さい。

二、市役所から健診の受診券が届いたら、大町病院健診センター22・0415へ電話して、健診予約をして下さい。

三、健診の日に、受診券・保険証・受診料を持参して下さい。

詳しくは、大町病院健診センターへお問い合わせください。

今後の集団健診日程 13:00～開始

1. 6月13日（土）中央保健センター
2. 6月18日（木）常盤公民館
3. 6月19日（金）常盤公民館
4. 6月22日（月）社公民館
5. 6月29日（月）八坂保健センター
6. 7月2日（木）中央保健センター
7. 7月6日（月）中央保健センター
8. 7月9日（木）平公民館
9. 7月10日（金）平公民館
10. 7月13日（月）梨嶺
11. 7月14日（火）中央保健センター
12. 8月22日（土）中央保健センター
13. 8月25日（火）中央保健センター



大腸がん検診は、病院だけでなく集団健診会場でも受付していますよ！

登録医の紹介

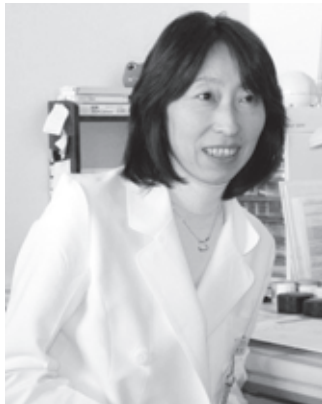
登録医とは、患者に対して一貫性のある医療を提供できるように協力体制をとっていただける地域の先生方です。

永井眼科医院

今号のシリーズ「登録医紹介」では、登録医No.2 鳥海智子先生（永井眼科医院）を訪問取材してまいりました。

初夏の晴々とした青空の元で、明るく元気な笑顔の鳥海先生とスタッフの皆さんが迎え入れて下さいました。

（聞き手・地域医療福祉連携室 小日向）



●適切な治療の継続とその判断

「診療に際して大事にされていることをお教えください。」

そうですね、大きな病院で手術や詳しい検査などの高度医療が必要な患者さんと、かかりつけ医として継続して関わっていく患者さんを見極めて適切な治療を受けていただけるように判断することだと思います。

「ご趣味は何ですか？」

今はパソコンが面白くてイジッテます。最近は大学の同窓生でメールリングリストを作ってお互いにパソコンを使って連絡を取り合っています。あと、時間があれば、結構お値打ち物もあつたりするので、インターネットショッピングをしていますよ。

●ピアノの演奏家

「医師以外にどんな職業に興味がありましたか？」

ピアノを習っていたので、ピアノの演奏家になりたかったかもしれませんね。今はピアノを弾く機会は、あまりないですが音楽鑑賞が好きで、ジャンルを問わず鑑賞しています。特に今流行りの若向けの音楽なんかが好きですね！

「病院との連携で何かお考えはありますか？」

ひとつは白内障などの手術を地元の病院で行いたいという患者さんの声が本当に多いということです。手術までの日数が長いので、出来れば手術の日数と件数を増やして欲しいです。難しい面も多いと思いますが、お願いしたいと思います。又、今の医療界は大変な時代です。「開業医が担う医療」と、「病院が担う医療」はどうしてもあります。そういった医療の分業を病院が担って下さると大変安心で、ありがたいですし、これからの病院と開業医との病診連携はとても大事だと思います。

思っていますので、大町病院が近くにあることをとても心強く感じています。

又、糖尿病などは眼科がとても大事です。糖尿病は予防がとても大事なので、この点に関してもご相談があれば来ていただければと思います。

●気軽に相談に来てください

「市民の皆さんへメッセージはありますか？」

通い易い医院を目指しています。心配な事などがあれば、気軽に相談にいらしてくださいね。

鳥海先生、お忙しいなかありがとうございました。

▽鳥海智子先生

プロフィール

昭和59年信州大学医学部を卒業後、同大学医学部付属病院へ入局。諏訪赤十字病院での約10年間の勤務を経て、平成6年の春に実家である永井眼科医院に戻られ、患者さんが通い易い医院をモットーに診療されています。

所在地 大町市大町3152

電話 0261-22-1555

診療科目 眼科

診療時間 9:00~12:00、14:30~17:00

休診日 日曜日、祭日、水曜日・土曜日の午後



緩和ケア通信

—No.3—

がんの『痛み止め』

緩和ケア認定看護師 柳澤 由美子

みなさんこんにちは、緩和ケア相談担当の柳澤です。畑の緑と北アルプスの風景がとても素晴らしい季節になってまいりました。

今回の緩和ケア通信は、がんの『痛み止め』について触れたいと思います。

がんの「痛み」といっても様々あります。じわじわした痛みから、限定して感じる痛み、神経を伝わってくるようなビリビリしたものや電気が走るような痛みなど、表現も強さも様々です。そのため『痛み止め』の使用は段階をおって選択できる薬剤の幅を広げていきます。

WHO（世界保健機関）はがんの痛みに対して三段階除痛ラダーを示しています。

- ・ 一段階は非ステロイド性抗炎症薬（＋鎮痛補助薬）
- ・ 二段階は非ステロイド性抗炎症薬＋弱オピオイド（＋鎮痛補助薬）
- ・ 三段階は非ステロイド性抗炎症薬＋オピオイド（＋鎮痛補助薬）

第一段階を試みた上で痛みのコントロールが困難である と判断されたときに、第二段階へ『痛み止め』の選択の幅を広げていきます。

三段階除痛ラダーは、患者さんの症状にあわせて選択できる薬剤の幅を広げていくものなので、残りの命をはかるものではありません。

例えば、頭痛が現れてから



頭痛薬を飲んで対処されていたかもしれない。けれどもがんの『痛み止め』は定期的に『痛み止め』を内服することで対応していきます。

定期的に『痛み止め』を内服する理由は、がんの痛みが慢性的に起こるものだからです。例えるならば、高血圧の方が降圧剤を定期的に内服することや糖尿病の方が血糖降下薬を定期的に内服する必要がある

ることと同じで、症状を一定して緩和するためです。

日本人のなかには、痛みを我慢することや弱い自分を露にしないことが美德と考える方もいらっしゃる。

けれども、がんの「痛み」は我慢することにより一層辛くなり日常生活が脅かされることもあります。がんの「痛み」に「脅かされない日常生活を送るために『痛み止め』を定期的に内服して、穏やかな日常生活を送れるようにコントロールしていきましょう。そのためには、我慢するのではなく自身の「痛み」を表現してみてください。自身の「痛み」を表現するとはどういうことでしょうか。

①自身の「痛み」についてメモ用紙に書き出してみて下さい。この時の表現は自身の感じるままで構いません。

②日常生活の中で、どんな時に痛みや辛さを感じるか書き出してみて下さい。なければ嬉しいこと、良かったと感じること、大切にしていることを書き出してみて下さい。（〇〇ができてうれし

い。〇〇になって良かった。〇〇の時間を大切にしている等々）

③夜眠っている間の心地よさは保たれていますか？

④日中休息している時に痛みや辛さが休息を妨げることはありませんか？

⑤起床から就寝までの活動中に痛みや辛さが活動を妨げることはありませんか？

①～⑤のメモは、診察時に自身の情報提供として活用できます。受診時窓口でメモを渡しておき、診察時のやり取りをスムーズにすることで「肝心なことを聞かずに診察を終えてしまった」と感じることも少なくなります。まずは、書き出せる範囲で自身の「痛み」を表現してみましょう。

●ご質問・ご要望は…

〒398-0003

大町市大町3130番地

市立大町総合病院

地域医療連携室まで

TEL 22-6851

FAX 22-6852

外 来 診 療 表

平成21年6月1日現在

総合診療 受付時間 午前8時から午後4時30分まで(月曜日の内科は午後4時まで)						
	月	火	水	木	金	土
内科(終日)	(中澤 勇一)					
外科(午後2時～)		山本 浩二	窪田 晃治		高木 哲	

一般外来							
		月	火	水	木	金	土
内 科	1 診 (初診)	山田 博美 (循環器)	赤羽 賢浩 (肝臓)	新津 義文 (腎臓・血液・感染症)	(伊東理子/北口良晃) (呼吸器)	北原 修 (腎臓・糖尿病)	(漆畑 一寿) (呼吸器)
	2 診 (再診)	百瀬 邦夫	(林田 美江) (呼吸器)	百瀬 邦夫	赤羽 賢浩 (肝臓)	(吾妻 俊彦) (呼吸器)	
	3 診 (予約)	総合診療	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	(川上 徹) (循環器)	山田博美/新津義文	
	4 診	(南澤 匡俊) (循環器)	後藤 紀史 (循環器)		後藤 紀史 (循環器)		
漢方外来(東洋医学) 午後3時30分まで受付					藤巻 達男 午後2時～		
小児科	午 前	大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	(花村 真由)	大嶽(第2週) 遠藤(第4週)
	午 後 【予約制】	腎臓・血液など 慢性疾患外来	乳児健診、発育外来、 循環器外来	神経外来	(第2・4週) 予防接種		
外 科	一般外来	高木 哲 山本 浩二	窪田 晃治 山本 浩二	高木 哲 窪田 晃治	交代制	窪田 晃治 高木 哲	(信 大)
	乳腺外来 10時まで受付					小池 綏男	
	心臓・血管外来 午後4時まで受付					(福井大祐/高橋耕平) 午後2時～	
		下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第1・2・3・5) 鎌倉(第4)	交代制
脳 神 経 外 科			(伊東 清志)		(伊東 清志)		
皮膚科	午 前	松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	(三宅 知美)	松本 祥代	松本 祥代
	午 後 午後3時まで受付			子供/専門外来 午後2時半～			
泌 尿 器 科		井上 善博	柳沢 温	小泉 孔二	井上 善博	小泉 孔二	井上(第2週) 小泉(第4週)
産 婦 人 科		深松 義人	原 きく江	(大平 哲史)	深松 義人	原 きく江	(信 大)
眼 科【予約制】		(山本 裕香)		(千葉 大)		(黒川 徹)	(山本 裕香)
耳 鼻 咽 喉 科 火曜は午後3時30分まで受付			(鈴木宏明/内藤武彦) 午後2時～				(吉村 豪兼)
形 成 外 科 火曜は午後4時まで受付			(深澤 大樹) 午後2時～				

※()は信大からの派遣医師です

- 受付時間 午前8時から
 ■診療時間 午前9時から ※診療科によって異なる場合がありますのでご注意ください。
 ■休 診 日 日曜・祝日・土曜(第1、第3、第5)

相談・教室						
母親学級	産婦人科外来	①第2木曜日(13:00～15:00)	②第2土曜日(9:30～11:30)	③第4土曜日(9:30～11:30)		
パパ・ママ学級	産婦人科外来	第2・4土曜日(13:00～15:00)	栄養相談	栄養室	随時	
産後外来	産婦人科外来	毎週水曜日午後【予約制】	医療福祉相談	地域医療福祉連携室	毎日	
助産師外来	産婦人科外来	月・火・木・金曜日	緩和ケア相談	地域医療福祉連携室	毎週水曜日【予約制】	
糖尿病教室 (計3回)	内科外来 ※③は要予約	①第2水曜日	ストーマ相談	外科外来	毎週金曜日【予約制】	
		②同じ週の金曜日	補聴器相談会	耳鼻咽喉科外来	第1・3月曜日【業者】	
		③第3水曜日(試食会)	コンタクト外来	眼科外来にお尋ねください		

ドック・健診						
特定健診(個別)	健診センター	月・火・木曜日、第2・4土【予約制】	日帰り健診	健診センター	月・火・木・金曜日【予約制】	
人間ドック(1泊2日)	健診センター	第1・2週の火・水曜日および木・金曜日【予約制】	骨ドック	整形外科外来	月曜日【予約制】	

※眼科の初診の方の予約は、眼科外来へお電話ください。【電話 22-0415(代表)】

※診察券(プラスチックカード)は全科共通です。保険証と共に忘れずにお持ちください。

※再来受付機は、保険証を3ヶ月以上提示いただかないと利用できなくなります。(1番総合窓口にお越しください)